

懸賞問題 A

問題 1 (難易度 ★). テニスでは, それぞれの選手が 1 ポイント取るごとに,

$$0 \rightarrow 15 \rightarrow 30 \rightarrow 40$$

とスコアが変化し, さらに 1 ポイント取るとそのゲームを取ることになる. ただし, プレーヤーのスコアが二人とも 40 となった場合にはデユースとなり, 2 ポイント差をつけるとそのゲームを取る. プレーヤー A とプレーヤー B が試合をし, それぞれのポイントを取る確率が p と $q = 1 - p$ であるとき, プレーヤー A が 1 ゲーム取る確率を求めよ.

問題 2 (難易度 ★★). あるゲームは 1 回行うのに 1 枚のが必要で, 負ければ硬貨は没収され, 勝てば硬貨 2 枚がもらえて硬貨が 1 枚増える. ゲームに勝つ確率は $\frac{1}{2}$ とする. 最初硬貨を n 枚持っていて, 硬貨がなくなるまでゲームを繰り返す時, ゲームを行う回数 X の期待値を求めよ.

問題 3 (難易度 ★★★). 表が出る確率が p である硬貨を n 回連続で表が出るまで繰り返し投げる. 投げた回数 X の期待値を求めよ.

懸賞問題 B

問題 4 (難易度 ★). ある人は仕事を持っていない場合は毎日確率 p で仕事を見つける. 仕事を持っている場合は毎日確率 q で仕事を辞める. この人がある日に仕事を持っている確率を求めよ. ただし, $p + q < 1$ とする.

問題 5 (難易度 ★★). あるゲームは 1 回行うのに 1 枚のが必要で, 負ければ硬貨は没収され, 勝てば硬貨 2 枚がもらえて硬貨が 1 枚増える. ゲームに勝つ確率は $p > \frac{1}{2}$ とする. このゲームを繰り返し行い, 硬貨がなくなることを破産と呼ぶ. 破産する確率を $\epsilon > 0$ 以下とするためには, 最初に硬貨は何枚持っていたらよいか.

問題 6 (難易度 ★★★). $X \sim \text{Bi}(n, p)$ とする. ド・モアブル-ラプラスの定理と半数補正により,

$$P(X \leq k) \simeq \Phi\left(\frac{k - np + \frac{1}{2}}{\sqrt{npq}}\right)$$

である. k を整数の範囲で動かした時の一様ノルムでの誤差

$$\sup_{k \in \mathbb{N}} \left| P(X \leq k) - \Phi\left(\frac{k - np + \frac{1}{2}}{\sqrt{npq}}\right) \right|$$

を評価せよ.